



2019年9月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2019年2月12日

上場会社名 株式会社インタースペース 上場取引所 東
 コード番号 2122 URL http://www.interspace.ne.jp/
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 河端 伸一郎
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役経営管理管掌 (氏名) 岩淵 桂太 TEL 03(5339)8680
 四半期報告書提出予定日 2019年2月13日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無： 有
 四半期決算説明会開催の有無： 有 (アナリスト・機関投資家向け)

(百万円未満切捨て)

1. 2019年9月期第1四半期の連結業績（2018年10月1日～2018年12月31日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2019年9月期第1四半期	7,234	8.9	189	△2.7	200	△0.7	126	17.7
2018年9月期第1四半期	6,641	4.7	194	3.7	202	△0.6	107	△24.0

(注) 包括利益 2019年9月期第1四半期 127百万円 (21.8%) 2018年9月期第1四半期 104百万円 (△32.7%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2019年9月期第1四半期	18.69	—
2018年9月期第1四半期	15.88	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2019年9月期第1四半期	9,142	4,670	51.1	688.47
2018年9月期	8,820	4,638	52.6	683.71

(参考) 自己資本 2019年9月期第1四半期 4,669百万円 2018年9月期 4,637百万円

(注) 「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」（企業会計基準第28号 平成30年2月16日）等を当第1四半期連結会計期間の期首から適用しており、前連結会計年度に係る連結財政状態については、当該会計基準等を遡って適用した後の数値となっております。

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2018年9月期	—	0.00	—	14.00	14.00
2019年9月期	—	—	—	—	—
2019年9月期（予想）	—	0.00	—	14.00	14.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無： 無

3. 2019年9月期の連結業績予想（2018年10月1日～2019年9月30日）

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期（累計）	13,300	△5.3	280	△43.4	280	△43.0	152	△51.0	22.41
通期	27,200	△3.6	600	△24.9	600	△25.6	350	△31.4	51.60

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無： 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

- ① 期末発行済株式数（自己株式を含む）
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数（四半期累計）

2019年9月期1Q	6,967,200株	2018年9月期	6,967,200株
2019年9月期1Q	184,241株	2018年9月期	184,241株
2019年9月期1Q	6,782,959株	2018年9月期1Q	6,783,007株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来予想に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料P.2「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	1
(1) 経営成績に関する説明	1
(2) 財政状態に関する説明	1
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	4
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	4
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	5
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	6
(継続企業の前提に関する注記)	6
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	6
(追加情報)	6
(セグメント情報等)	6

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間における我が国の経済は、雇用・所得環境の改善が続き、緩やかな改善傾向にある一方で、個人消費については先行き不透明な状況が続き、国内景気の上昇を阻害することが懸念されます。

当社グループが属するインターネット広告市場は、引き続き安定的な成長が見込まれ、普及が進むスマートフォンをはじめとしたデバイスの多様化により、PCブラウザ向け広告に比べ、スマートフォン広告、特に動画プラットフォームにおける動画広告配信の拡大が市場をけん引すると予想されます。

こうした事業環境のもと、当社グループは「メディア事業の強化」「グローバル展開の推進」「広告事業の生産性強化」を重点項目として掲げ、既存の運営メディアおよび新規メディアの立上げ、東南アジアを中心としたアフィリエイトサービス「ACCESSTRADE」のグローバル展開の推進をはじめ、中長期の成長を見据えた事業価値の向上に取り組んでおります。

これらの結果、当第1四半期連結累計期間の売上高は7,234百万円(前年同四半期比8.9%増)、営業利益は189百万円(前年同四半期比2.7%減)、経常利益は200百万円(前年同四半期比0.7%減)、親会社株主に帰属する四半期純利益は126百万円(前年同四半期比17.7%増)となりました。

セグメントごとの経営成績は、次のとおりであります。

<インターネット広告事業>

当事業は、インターネットを活用した成果報酬型広告であるアフィリエイトサービスを軸に事業を展開しております。主力のアフィリエイトサービス「アクセストレード」においては、ECカテゴリの健康食品関連、サービスカテゴリの人材関連が好調に推移したほか、USアフィリエイト大手のCJ Affiliateとの提携案件の増加や、台湾、ベトナムでの越境ECの取り組みなど、着実に実績を積み上げております。また、東南アジアでのアフィリエイト事業展開においては、アフィリエイトの育成および新たな広告主の開拓に注力したほか、2018年11月に進出5ヶ国目となるマレーシアにINTERSPACE DIGITAL MALAYSIA SDN. BHD. を設立し、早期の事業立ち上げを図ってまいります。

店舗向けアフィリエイトサービス「ストアフロントアフィリエイト」においては、2018年9月期より販売を行っているスマートフォン向けセキュリティ商品のユーザー獲得が好調に推移し安定収益を積み上げたほか、不動産店舗など新たな店舗ジャンルへの販路拡大に注力いたしました。

これらの結果、当事業の売上高は7,002百万円(前年同四半期比8.7%増)、セグメント利益は183百万円(前年同四半期比14.6%増)となりました。

<メディア運営事業>

当事業は、日本最大級のママ向けコミュニティサイト「ママスタジアム」を軸に事業を展開しております。主力の「ママスタジアム」においては、記事配信を行っている「ママスタセレクト」の記事コンテンツの充実に注力し、PV・ユニークユーザー数を増加させ、新たな広告主の開拓とタイアップ広告の獲得に注力いたしました。また、雑誌「MADURO」との共同運営の「MADURO ONLINE」など出版社との連携を強化し、クリエイティブの品質向上に着手し、メディア運営の健全性とブランド広告の獲得に注力してまいります。

女性向けトレンドメディア「4MEEE」「4yuuu!」においては、ファッションブランドとのコラボイベントや、商品の企画開発・販売など展開の幅を拡げユーザー認知と利用ユーザーの増加に注力いたしました。

一方で、恋愛アプリなどを運営するコンテンツ事業においては、前年度好調に推移していた恋愛カジュアルゲームが、EU一般データ保護規則の影響により、一部のアプリへのシステム改修等を行った影響で新規のタイトルリリースが遅延し、売上の減少が見られました。

これらの結果、当事業の売上高は267百万円(前年同四半期比35.6%増)、セグメント利益は6百万円(前年同四半期比81.7%減)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」(企業会計基準第28号 平成30年2月16日)等を当第1四半期連結会計期間の期首から適用しており、財政状態に関する説明については、当該会計基準等を遡って適用した後の数値で前連結会計年度との比較・分析をおこなっております。

(資産)

当第1四半期連結会計期間末における流動資産は7,867百万円となり、前連結会計年度末に比べ330百万円増加いたしました。これは主に売掛金が557百万円増加した一方で、現金及び預金が195百万円減少したことによるものであります。売掛金の増加は、前第4四半期連結会計期間に比べて当第1四半期連結会計期間の売上高が増加したことに伴うものであります。固定資産は1,274百万円となり、前連結会計年度末に比べ9百万円減少いたしました。これは主にソフトウェア投資により無形固定資産のうちその他が10百万円増加した一方、投資その他の資産のうちその他が21百万円減少したことによるものであります。

この結果、資産合計は9,142百万円となり、前連結会計年度末に比べ321百万円増加いたしました。

(負債)

当第1四半期連結会計期間末における流動負債は4,393百万円となり、前連結会計年度末に比べ289百万円増加いたしました。これは主に買掛金が288百万円増加した一方で、賞与引当金が74百万円、法人税等の納付により未払法人税等が39百万円減少したことによるものであります。買掛金の増加は、前第4四半期連結会計期間に比べて当第1四半期連結会計期間の売上高が増加したことに伴い、売上原価も増加したことによるものであります。

この結果、負債合計は4,471百万円となり、前連結会計年度末に比べ289百万円増加いたしました。

(純資産)

当第1四半期連結会計期間末における純資産合計は4,670百万円となり、前連結会計年度末に比べ32百万円増加いたしました。これは主に親会社株主に帰属する四半期純利益126百万円及び剰余金の配当94百万円によるものであります。

この結果、自己資本比率は51.1%（前連結会計年度末は52.6%）となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、2018年11月14日の「2018年9月期 決算短信」で公表いたしました第2四半期連結累計期間及び通期の連結業績予想に変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位:千円)

	前連結会計年度 (2018年9月30日)	当第1四半期連結会計期間 (2018年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	4,072,991	3,877,268
売掛金	3,120,455	3,677,686
その他	345,722	315,706
貸倒引当金	△2,667	△3,295
流動資産合計	7,536,502	7,867,364
固定資産		
有形固定資産	233,533	232,823
無形固定資産		
その他	365,510	376,361
無形固定資産合計	365,510	376,361
投資その他の資産		
その他	717,238	695,709
貸倒引当金	△32,215	△30,236
投資その他の資産合計	685,023	665,473
固定資産合計	1,284,066	1,274,657
資産合計	8,820,568	9,142,022
負債の部		
流動負債		
買掛金	3,446,347	3,734,642
未払法人税等	84,570	45,417
賞与引当金	153,819	78,893
その他	418,531	534,129
流動負債合計	4,103,270	4,393,083
固定負債		
その他	78,988	78,344
固定負債合計	78,988	78,344
負債合計	4,182,258	4,471,427
純資産の部		
株主資本		
資本金	984,653	984,653
資本剰余金	725,000	725,000
利益剰余金	3,006,391	3,038,208
自己株式	△100,239	△100,239
株主資本合計	4,615,805	4,647,622
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	28,714	28,599
為替換算調整勘定	△6,965	△6,383
その他の包括利益累計額合計	21,748	22,216
新株予約権	756	756
純資産合計	4,638,310	4,670,594
負債純資産合計	8,820,568	9,142,022

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2017年10月1日 至 2017年12月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2018年10月1日 至 2018年12月31日)
売上高	6,641,954	7,234,555
売上原価	5,564,066	6,009,014
売上総利益	1,077,888	1,225,541
販売費及び一般管理費	883,057	1,036,031
営業利益	194,830	189,510
営業外収益		
為替差益	3,102	-
持分法による投資利益	487	3,330
投資事業組合運用益	1,369	10,211
助成金収入	2,354	2,515
その他	339	588
営業外収益合計	7,652	16,645
営業外費用		
為替差損	-	4,912
外国源泉税	158	255
その他	14	102
営業外費用合計	173	5,270
経常利益	202,309	200,885
特別損失		
投資有価証券評価損	26,143	8,046
特別損失合計	26,143	8,046
税金等調整前四半期純利益	176,166	192,838
法人税、住民税及び事業税	40,938	36,713
法人税等調整額	27,487	29,346
法人税等合計	68,425	66,060
四半期純利益	107,741	126,778
親会社株主に帰属する四半期純利益	107,741	126,778

(四半期連結包括利益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2017年10月1日 至 2017年12月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2018年10月1日 至 2018年12月31日)
四半期純利益	107,741	126,778
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△1,001	△114
為替換算調整勘定	△2,250	971
持分法適用会社に対する持分相当額	12	△389
その他の包括利益合計	△3,240	467
四半期包括利益	104,500	127,246
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	104,500	127,246

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(追加情報)

(「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」等の適用)

「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」(企業会計基準第28号 平成30年2月16日)等を当第1四半期連結会計期間の期首から適用しており、繰延税金資産は投資その他の資産の区分に表示し、繰延税金負債は固定負債の区分に表示しております。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間(自2017年10月1日至2017年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			調整額	四半期連結損益 計算書計上額 (注)
	インターネット 広告	メディア運営	計		
売上高					
外部顧客への売上高	6,444,876	197,078	6,641,954	—	6,641,954
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—
計	6,444,876	197,078	6,641,954	—	6,641,954
セグメント利益	159,723	35,106	194,830	—	194,830

(注) セグメント利益の合計額は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第1四半期連結累計期間(自2018年10月1日至2018年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			調整額	四半期連結損益 計算書計上額 (注)
	インターネット 広告	メディア運営	計		
売上高					
外部顧客への売上高	7,002,669	231,885	7,234,555	—	7,234,555
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	35,397	35,397	△35,397	—
計	7,002,669	267,283	7,269,953	△35,397	7,234,555
セグメント利益	183,081	6,429	189,510	—	189,510

(注) セグメント利益の合計額は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。